

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和03年09月06日

計画の名称	春日井市ふれあい農業公園整備計画											
計画の期間	平成30年度 ~ 平成31年度 (2年間)										重点配分対象の該当	
交付対象	春日井市											
計画の目標	本市では、従来の市民農園とは違った形での「農」に親しむ機会を求める声が高まっており、全国的にも「レクリエーション・安らぎ」、「食の安全・食育」、「生物多様性保全」、「都市と農村の連携」などに対する期待が広がっている。そのような時代の変化や多様化した市民ニーズに応えるため、平成27年度に「新型市民農園基本計画」を策定した。これに基づき、豊かな自然環境の中で子どもから高齢者まで幅広い世代が野菜の栽培等を楽しめるよう、レクリエーション型の市民農園として公園を整備する。											
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	1,167	A	1,167	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0 %

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H29当初)	中間目標値	最終目標値 (H31末)
1	市内の市民農園区画数を541区画から728区画に増加させる。 市内の市民農園区画数	541区画	区画	728区画
2	近くの公園や道路がきれいだと思う人の割合(%)を56(%)から60(%)に増加させる。 市民意識調査のアンケート結果 「近くの公園や道路がきれいだと思う」と答えた人の数/アンケート回答総数×100	56%	%	60%
3	今後も春日井市で暮らしたいと思う人の割合(%)を89(%)から90(%)に増加させる。 市民意識調査のアンケート結果 「今後も春日井市で暮らしたいと思う」と答えた人の数/アンケート回答総数×100	89%	%	90%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業																						
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況			
												H30	H31	R02	R03	R04						
		一体的に実施することにより期待される効果																				
		備考																				
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	春日井市	直接	春日井市	-	-	市民農園等整備事業	面積：3.2ha、農園・管理棟 ・東屋等	春日井市						1,167	13.09	-			
												小計						1,167				
											合計						1,167					

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

事業担当課である春日井市産業部農政課にて事後評価を実施した。

事後評価の実施時期

令和2年

公表の方法

春日井市ホームページで公表

事業効果の発現状況

定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

ふれあい農業公園の整備により、市内の市民農園区画数が増加するとともに、市民満足度も向上した。

定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況（必要に応じて記述）

農業公園に来園する幅広い世代の市民が、農に触れ合う機会を得ることができている。

特記事項（今後の方針等）

幅広い世代が農に親しむ機会を提供することで、農業への理解と、市民の心身の向上等に資する施設とする。

目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因	
1	市民農園区画数		
	最終目標値	728区画	栽培管理をしやすくし、より多くの利用者が利用できるよう区画の面積を小さくしたため、区画数が増加した。
	最終実績値	963区画	
2	近くの公園や道路がきれいだと思う人の割合		
	最終目標値	60%	市の維持管理や、地元区が管理する部分が適切に管理されているためと推測される。
	最終実績値	85%	
3	今後も春日井市で暮らしたいと思う人の割合		
	最終目標値	90%	農業公園の整備により、市の新たな魅力が創造され、愛着度の高まりにつながったと推測される。
	最終実績値	92%	